

帯状疱疹予防のワクチンについて

帯状疱疹ワクチンには2種類あります。

	乾燥弱毒性 水痘ワクチン	シングリックス
接種回数	皮下注射 1 回	筋肉注射 2 回
接種間隔		1 回目の接種から2か月後に 2回目の接種 (2か月を超えた場合は速や かに6か月以内までに2回目 を接種)
費用	9, 500円	22, 000円 (税込) × 2
種類	生ワクチン	不活化ワクチン
発症予防効果	約50%	約90%
神経痛予防効果	約60%	約90%
長期予防効果	約5年前後	約9年間
対象年齢	生後12か月から	50歳以上の方
副反応		水痘ワクチンより 強く出る可能性あり

帯状疱疹とは、水膨れを伴う赤い発疹が帯状に出る皮膚の疾患です。強い痛みを伴うことが多く、皮膚症状が治った後も、帯状疱疹後神経痛と呼ばれる痛みが残ることがあります。

帯状疱疹は、多くの方が子供のときに感染する水ぼうそうのウイルス（水痘・帯状疱疹ウイルス）が原因で起こります。水ぼうそうが治った後も、ウイルスは体内に潜伏していて、過労やストレス、加齢とともに免疫力が低下すると、ウイルスが再び活性化して帯状疱疹を発症します。

0